

# 一時的に脊髄刺激電極留置術(頸椎)を受けられる患者さんへ

患者ID  
氏名

担当医  
担当看護師  
配布日

	入院:1病日	2~4病日	5~7病日	8病日	9~16病日	17~18病日:退院	【退院後の緊急連絡について】	
	手術前	手術後		手術後7日目	手術後8~15日目	手術後16~17日目		
評価	・手術後の経過について理解できる	・リード挿入部(創部)の腫脹、浸出液がない ・リード挿入部(創部)の痛みがない ・37.5度以上の発熱がない		手術後4~6日目	手術後8~15日目	手術後16~17日目	以下の症状がある時はご連絡ください ・強い痛みがある ・創部の発赤がある	
内服	・薬剤師が、持参薬および服薬状況について確認します						【緊急連絡先】 ・平日時間内(8:30~17:00) 麻酔科外来 :0985-85-9889 総合予約室 :0985-85-1225  ・土日・祝日、時間外 7階西病棟 :0985-85-1042	
手術								
注射	・点滴をします			・点滴を抜きます				
検査	・レントゲン ・心電図 ・身長・体重測定		・レントゲン(手術後1日目) ・採血(手術後2日目)	・採血(手術後5日目) ・レントゲン(手術後6日目)		・採血(手術後12日目)		
処置		・酸素飽和度モニターをつけ、3時間後に外します	・創部の消毒をします(手術後2日目)	・創部の消毒をします(手術後5日目)	・創部の消毒をします	・病棟でリードを抜きます(手術後14日目) ・創部の消毒をします(手術後9、12日目)	・創部のテープを剥がします	
食事	・制限はありません							
活動・安静	・病棟内でお過ごしください	・帰室後1時間はベッド上安静です。トイレには車椅子でお連れしますので、ナースコールでお知らせください ・帰室後1時間を過ぎたら歩行できますが、翌朝までは安静にお過ごしください	・制限はありません					
清潔	・シャワー浴はできません		・創部にカバーをしてシャワー浴ができます ・シャワー時はお知らせください				・制限はありません	
リハビリ	・整形外科受診後、リハビリテーションを開始します							
説明	・入院オリエンテーションを行います ・医師が業者のパンフレット「脊髄刺激療法をご検討されている方へ」を用いて、治療の説明をします ・本用紙を用いて、治療スケジュールについて説明をします ・術前オリエンテーションを行います ・転倒・転落予防について説明をします							
その他	・同意書は職員にお渡しください ・手術衣に着替えます ・爪を切り、マニキュアは落としてください ・お化粧は落としてください ・義歯、コンタクトレンズ、時計、アクセサリ等は外し、各自保管してください。メガネと補聴器は必要時、手術室までつけて行けます ・貴重品は、ご自身又はご家族で管理してください		・業者が、電極の調整を行います		・頸部からリードを入れている間は、刺激リードがずれるのを防ぐため、立位、坐位、歩行時はネックカラーを使用してください ・ネックカラーの購入については、リハビリテーション部で説明します ・電極が体に固定されていますので、激しくぶついたり、リードを引っ張らないように注意してください			

診療計画、入院期間は現時点での予定です。今後、状態の変化によって変更されることがあります。不明な点がございましたらいつでもお尋ねください。